

V 地域社会への貢献

農場では、地域住民を対象とした市民農業講座を開催するとともに、農業技術研究会を立ち上げて、農場で開発した技術の移転を進めている。また、幼稚園児、小学生を対象とした食育に取り組み、さらに地域住民に施設を開放し、また農場実習の副産物を定期的に販売するなど、様々な形で市民との交流を図っている。

1 農業技術の啓発

1) 市民公開講座

学内農場

開催日：11月8日、11月29日、12月20日、1月10日、1月31日 10時～11時（17名）

講座名：「野菜作り教室」

講師：朴 炳宰、野村哲也、中野八伯、クアシ グエサン ルシエン

唐湊果樹園

開催日：7月11日 13時～15時（20名）

講座名：果実を身近に感じてみませんか「ブルーベリーの収穫体験」

講師：朴 炳宰、福留弘康、廣瀬 潤、西澤 優

唐湊果樹園

開催日：7月25日 11時～14時（17名）

講座名：夏休み体験学習「ブルーベリーを育ててみよう！収穫してみよう！」

講師：朴 炳宰、福留弘康、廣瀬 潤、西澤 優

指宿植物試験場

開催日：7月27日 10時30分～15時（12名）

講座名：「熱帯果樹に触れてみよう」

講師：朴 炳宰、谷村音樹、田浦一成、勘米良祥多

2) 熱帯果樹・果実栽培にかかる技術指導（指宿植物試験場）

対象者：指宿熱帯果樹研究会、指宿熱帯果実振興会（10名）

開催日：4月11日、6月17日、9月16日、11月15日

3) 済州島農業技術院（唐湊果樹園）

対象：済州島農業技術院亜熱帯果樹担当者（3名）

時期：12月18日

内容：亜熱帯果樹の視察研修

4) 鹿児島県立農業大学校校外研修（指宿植物試験場）

対象：鹿児島県立農業大学校果樹科学生（7名）

時期：7月20日

内容：熱帯果樹類の栽培管理などについての研修

5) 雲南農業大学（指宿植物試験場）

対象：雲南農業大学学生（15名）

時期：12月7日

内容：農場内の視察研修

6) 熱帯果樹栽培視察（指宿植物試験場）

対象：農業普及課職員（4名）

時期：3月8日

内容：農場内の視察研修

2 地域活動に対する支援

該当無し

3 食育と環境教育の取り組み

子供達の食の乱れの是正や自然への渴望を満たすために、技術職員を中心に下記のような食育の取り組みをしている。

1) お芋ができるまで（学内農場農事部）

対象：めぐみ幼稚園，園児70名，教師 8名

時期：5月：芋の苗植え，10月：芋掘り

内容：自然とかけ離れた環境で育った園児に，土にまみれてサツマイモを育てることを介して，自然と食に興味を持つようにする。5月にサツマイモの苗植え，10月に収穫を行う。

2) お米ができるまで（学内農場農事部）

対象：鹿児島市立八幡小学校，児童122名，教師 4名

時期：6月29日，9月14日，9月15日，9月29日，11月13日，11月27日

内容：総合的な学習の時間に田植えから精米までの課程の見学と体験活動を行う。

3) 職場体験学習

学内農場農事部

対象：中学生 8名

時期：5月23日～25日，10月30日～31日

内容：職場体験学習を通して，農業の内容を知るとともに，働くことの意義や勤労の貴さを実感する。また，養液栽培管理やタマネギ定植を通して農業について知り，食への関心を高める。

唐湊果樹園

対象：中学生 4名

時期：10月30日～31日

内容：職場体験学習を通して，農業の内容を知るとともに，働くことの意義や勤労の貴さを実感する。また，果樹の収穫や敷草などの作業を通して食への関心を高める。

4) 食育体験

対象：少年団親子31名

時期：7月16日

内容：牧場見学および食育体験

5) 鹿児島県率農業大学校外研修（指宿植物試験場）

対象：鹿児島県立農業大学校果樹科学生（7名）

時期：7月20日

内容：熱帯果樹類の栽培管理などについての研修。

6) ミカンのふるさと（唐湊果樹園）

対象：鹿児島大学教育学部附属幼稚園（園児72名，教師 5名）

時期：11月21日

内容：みかん狩りをして，収穫の喜びを感じると同時に，育てている方々への感謝の気持ちを持つ。また，野山の様子を見たり，草花や虫と触れ合ったりして，秋の自然に親しむ。

7) 入来牧場牛肉フェア

対象：地域住民および鹿児島大学教職員

時期：11月15日～17日

内容：学部横断的食育の啓発，地域住民への入来牧場広報等を目的として，鹿児島大学生協と共同で喫茶イベントおよび牛肉販売を行った。喫茶イベントでは鹿児島大学生協学生委員会のメンバーによるメニュー考案を行い，学生間での食育啓発気運の高まりを促進した。

4 施設の公開

周辺住民の散歩場所として、農場を常時開放するとともに、自治体や団体などが開催するイベントに対して、要請があれば積極的に施設の開放を行っている。

1) 農場へようこそ（学内農場農事部、唐湊果樹園）

対象：一般市民

時期：随時

内容：鹿児島市内に位置する学内農場農事部と唐湊果樹園は、農場見学、俳句読み、植物採集、写真撮影、散歩など、都市に浮かぶオアシスとして市民の人気スポットである。農場としては、癒しの空間として農場を整備し、市民に開放するとともに、来場者に対して農場施設の役割を啓発する。

5 生産物の販売

学生実習に伴って算出される農産物の有効利用を図る観点から、生産物の展示即売会を下記のような日程で開催している。

1) 農場4施設合同の展示即売会

対象：一般市民約2,800名

時期：4月1日（土）9時～15時

場所：学内農場の一角にテント張りの特設会場を設営して開催

内容：実習で生産した米、野菜、苗物、花卉、観葉植物、果物、牛肉など約160品目25,000点を農場職員と学生が一体となって開催する展示販売会を行った。

2) 農場4施設合同の定期販売会

対象：一般市民

時期：毎月、第2週と第4週の水曜日の昼休み時に開催

場所：学内農場販売所

内容：実習で生産した米、野菜、苗物、花卉、観葉植物、果物などを販売した。

3) 施設毎の定期即売会

(1) 唐湊果樹園

対象：一般市民

時期：毎月、第1週と第3週の水曜日の昼休み時に開催

場所：唐湊果樹園

内容：実習で生産した果物を販売した。

(2) 指宿植物試験場

対象：一般市民

時期：毎週月曜日の昼休み時に開催

場所：指宿植物試験場

内容：実習で生産した熱帯果実、観葉植物などを販売した。

4) インフォメーションセンターでの販売

対象：一般市民

時期：生産物を出荷できる日に実施

場所：インフォメーションセンター（郡元キャンパス鹿児島大学正門横）

内容：実習で生産した米、野菜、苗物、花卉、観葉植物、果物などを販売した。